

# 前橋市産業振興ビジョンに基づく景況調査結果概要

## 1 調査方法

- (1) 調査地域：前橋市全域
- (2) 調査対象事業者：経済センサスより無作為抽出した全業種1,000社
- (3) 調査期間：平成30年11月1日～11月20日
- (4) 調査方法：郵送配布・回収法
- (5) 回答数（回答率）：273件（27.3%）

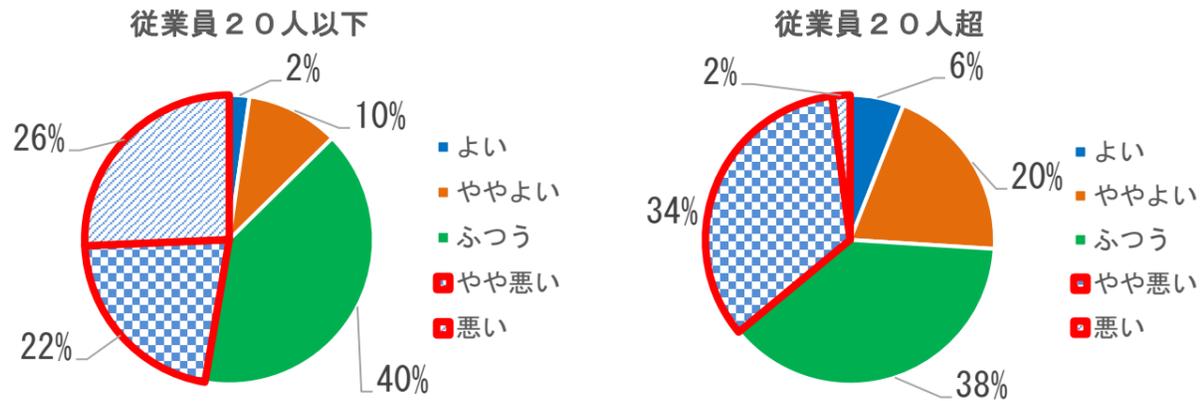
## 2 調査結果概要

### (1) 景況感について

本市事業者の景況感については、昨年度と比べやや回復傾向にあるものの、従業員20人以下の事業者については約半数の事業者が、従業員20人超の事業者については約3分の1の事業者が「悪い」・「やや悪い」と回答していることから、十分な景気回復とは言い難い。

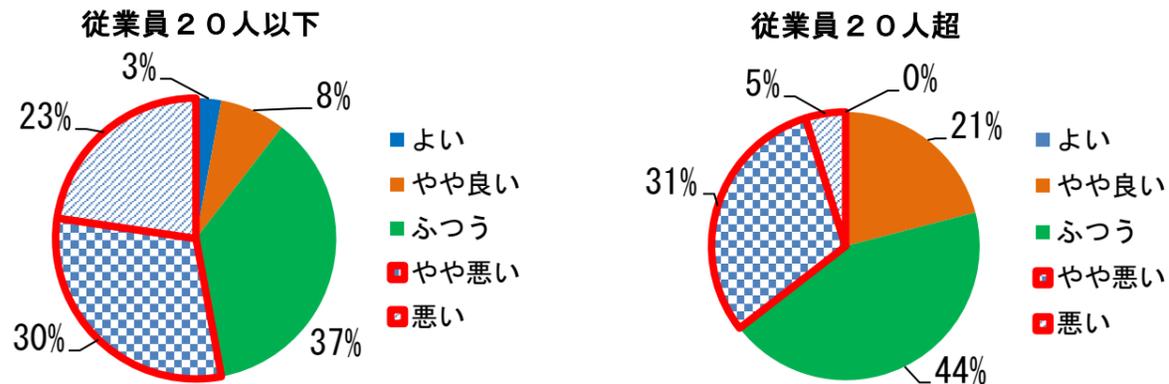
質問：貴社の今の景況感を、どのように感じていますか。

（回答数）従業員20人以下：222 従業員20人超：50 合計：272



【参考：昨年度調査】

（回答数）従業員20人以下：172 従業員20人超：62 合計：234

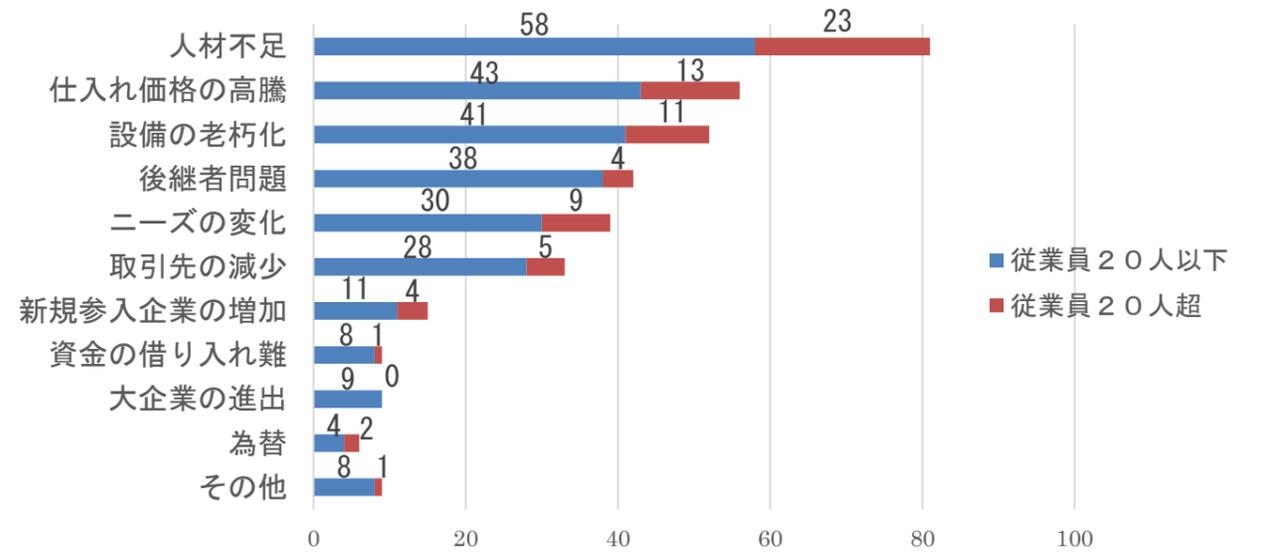


### (2) 経営課題について

本市事業者の経営課題については、「人材不足」と回答する事業者が最も多い。また、「仕入れ価格の高騰」および「後継者問題」と回答した事業者が昨年度に比べ増加した。

質問：貴社の経営上の課題はどれにあたりますか。（複数回答可）

（回答数）従業員20人以下：216 従業員20人超：48 合計：264



### (3) 市政への要望について

本市事業者の市政への要望については、「人材確保の支援」と回答する事業者が最も多い。3番目に多い人材育成支援を含めると、本市事業者は、「人材」にかかる支援を必要としていることが分かる。

質問：今後、市に期待・要望することはありますか。（複数回答可）

（回答数）従業員20人以下：195 従業員20人超：45 合計：240

